

利用者（修了生採用事業主）の声：離職者訓練

株式会社広島テクニク 代表取締役 殿川 仁 様

当社は多品種小ロットの金属プレス部品・試作部品をレーザ切断、曲げ、溶接加工等の精密板金加工を行っており、短納期・低コストで製品供給できる企業です。お客様の多様なニーズにお答えする製品作りを心掛け、数多くの取引先から喜ばれています。

広島センターの修了生は、未経験者と比べて、仕事に必要な金属加工関連の資格や基礎技能、知識を習得し、ものづくりの基礎も訓練で学んでいるので、ものづくりに対する興味、やる気を持っている人が多く、短期間で戦力となって頑張っています。

2014年11月には金属加工科6月生デュアル訓練生（女性）の企業実習を受け入れました。訓練生の働きぶり、人柄が直接見え、仕事を通して成長が見られることが良いと感じています。



利用者（修了生）の声：離職者訓練

金属加工科修了生（溶接関連会社へ就職されました）

私は前職で、鋳物の溶解作業をしていました。溶接の経験は全くありませんでしたが、体を動かすのが好きで、以前から興味があった「ものづくり」について学ぶために、広島センターの「金属加工科」に応募しました。

6か月の訓練を振り返って、被覆アーク溶接・半自動アーク溶接・TIG溶接等の溶接に必要な基礎技能を習得すると共に、「ものづくり」に必要な金属加工の基礎・図面の見方・精密板金加工等を学び、金属加工作業に関連する特別教育・技能講習さらに訓練期間中に溶接技能者評価試験を受験し、TIG溶接・半自動アーク溶接の資格も取得できたこともあり希望する企業に就職できました。

現在、溶接を担当できるのは、金属加工科で溶接技能を習得したおかげです。今後も、仕事に役立つ多くの技能・知識を身につけお客様に喜んでいただける製品を作っていきたいと思います。

